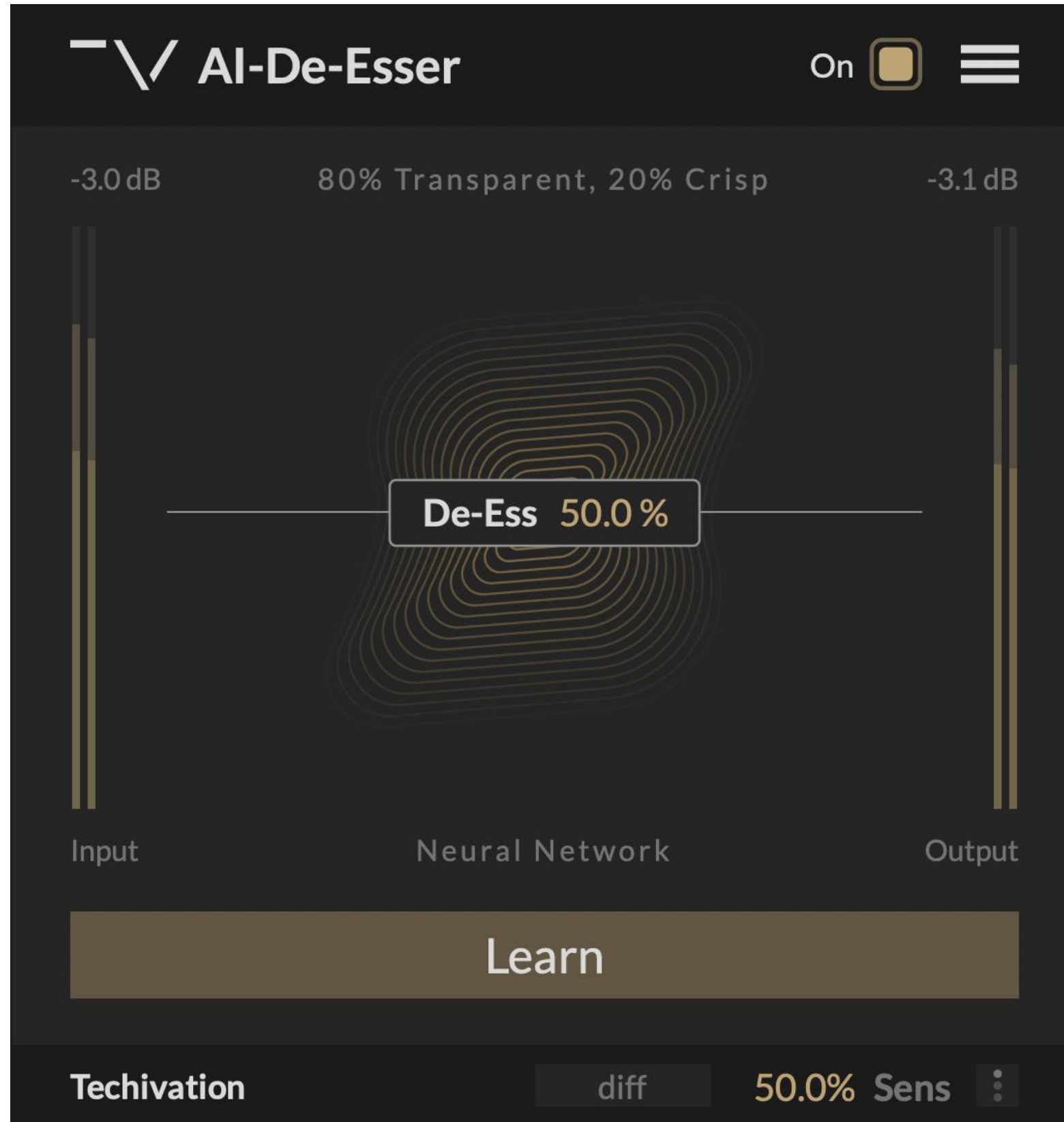


Techivation AI-De-Esser

ユーザーマニュアル



Techivation AI-De-Esser

概要

AI-De-Esserは、ボーカルとその他のオーディオ素材の両方に適した、正確で透明なディエッサーです。合理的なユーザー・インターフェースの背後には、包括的で高度に適応的なオーディオ・エンジンが存在し、機械学習によってトラックに合わせてパフォーマンスを調整します。

入力されたオーディオを継続的に分析し、最も高周波のエネルギーが集中しているスペクトルの部分だけに焦点を当てます。そしてプラグインは、対象となる帯域がどの程度に似ているか、その帯域のエネルギーが過剰かどうかを評価し、それに応じてスペクトラル・コンプレッションを適用します。その結果、オリジナルのトーンとダイナミクスへの影響を最小限に抑えながら、クリーンで透明感のあるシビランスの抑制が実現します。

レベルに依存しない動作は、非常にダイナミックな素材でも優れたパフォーマンスを保証します。さらに、オプションの「Air」ブーストを使用すれば、ディエッシング・レベルを最大にしても、トラックの音が鈍ったり、存在感が失われたりすることはありません。

Techivation AI-De-Esser

ストーリー

プラグインのDSPアルゴリズムを開発していると、ある状況ではとてもうまく機能するが、他の状況ではうまく機能しない機能やパラメーターによく出会います。どのような素材でも同じように上手く機能する必要があるため、通常そのような機能は最終的にプラグインには入りません。

そこで私たちは機械学習に注目しました。プラグインが何を処理しているかを正確に知ることができれば、DSPアルゴリズムの最も高度に特殊化された機能でさえも活用することができます。AIシリーズのプラグインは、畳み込みニューラルネットワークのシステムを使って入力を分析し、Mシリーズのアルゴリズムを拡張・改良したものを、あなたのトラックに合うように最適化してセットアップするように設計されています。

Techivation AI-De-Esser

特徴

AIを搭載したプラグインとして、AI-De-Esserは舞台裏でインテリジェントに動作し、大々的に複数のコントロールを細かく調整する必要なく、優れた結果を提供します。そのため、ユーザーはこのプラグインをほんのわずかなコントロールだけで使用できるという特徴があり、ほとんどのタスクはAIエンジンによって管理されます。

- 「Learn」 ボタン
- De-Ess
- Sens
- Out
- Dry/wet mix
- Diff
- Air Mode
- Enable/Disable Mid-Side
- Internal On-Off
- Input-Output Level Meters
- Copy/Paste State
- Undo-Redo Options
- Scaleable Graphic User Interface (GUI)
- Menu
- Show/Hide Tooltips
- Stereo and Mono

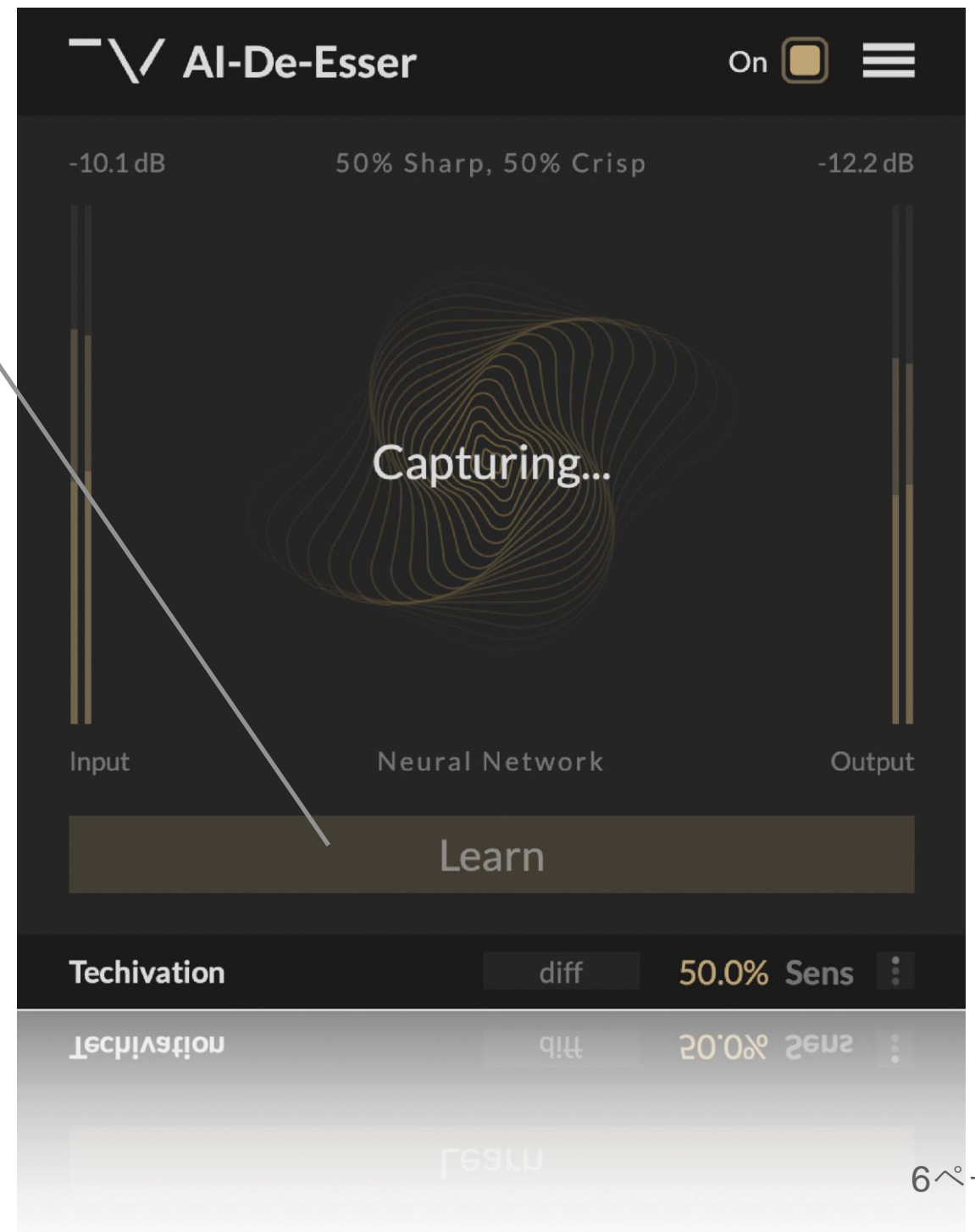
Techivation AI-De-Esser

特徴

「Learn」 ボタン

「Learn」(学習)ボタンを押すと、プラグインが入力信号をキャプチャして分析し、処理パラメーターをインテリジェントに設定します。AI-De-Esserは分析のために4秒間のオーディオをキャプチャします。最良の結果を得るために、学習時にはトラックの最も歯擦音を感じる部分を再生するようにしてください。

学習プロセスが完了すると、プラグインは処理エンジンの状態を表示します。例えば、「80% Focused, 20% Smooth」と表示されます。プラグインエンジンの状態はDAWセッションと一緒に保存されるため、AI-De-Esserを含む既存のセッションを開く際に再学習する必要はありません。



Techivation AI-De-Esser

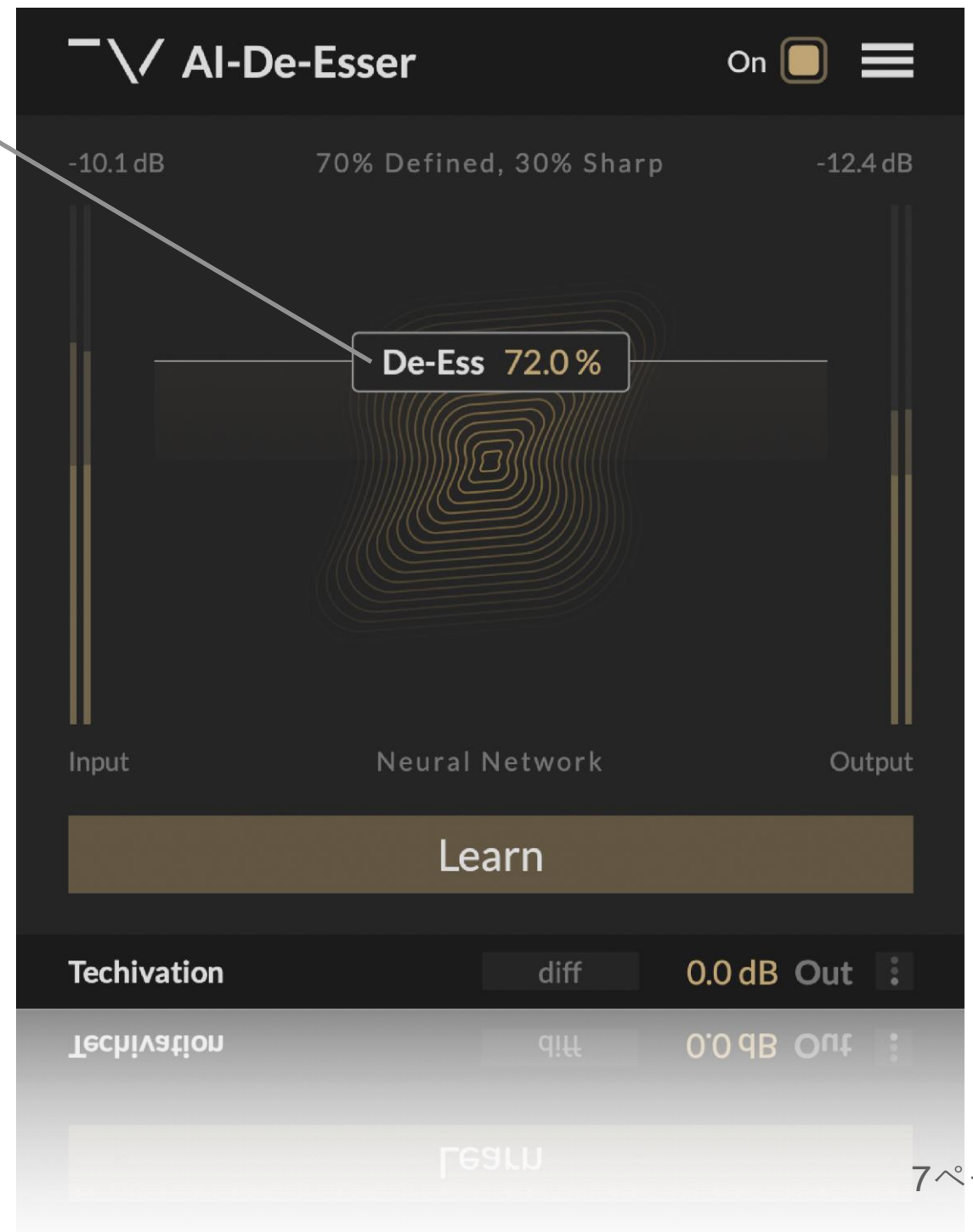
特徴

De-Ess

「De-Ess」はプラグインのメイン・コントロールです。プラグインが歯擦音を感じる周波数を選択的に抑制する際の強さを決定します。

メイン・プラグインメニューの「Air Mode」が有効になっている場合「De-Ess」はさらに、信号にブレンドされる高域の「Air」サチュレーション量をコントロールします。

「De-Ess」の強度が高いほど、より多くの「Air」が加えられて、存在感の損失を補います。



Techivation AI-De-Esser

特徴

縦三点リーダーのトグルで「Sens」「Mix」「Output」コントロールを切り替えることができます。

Sens

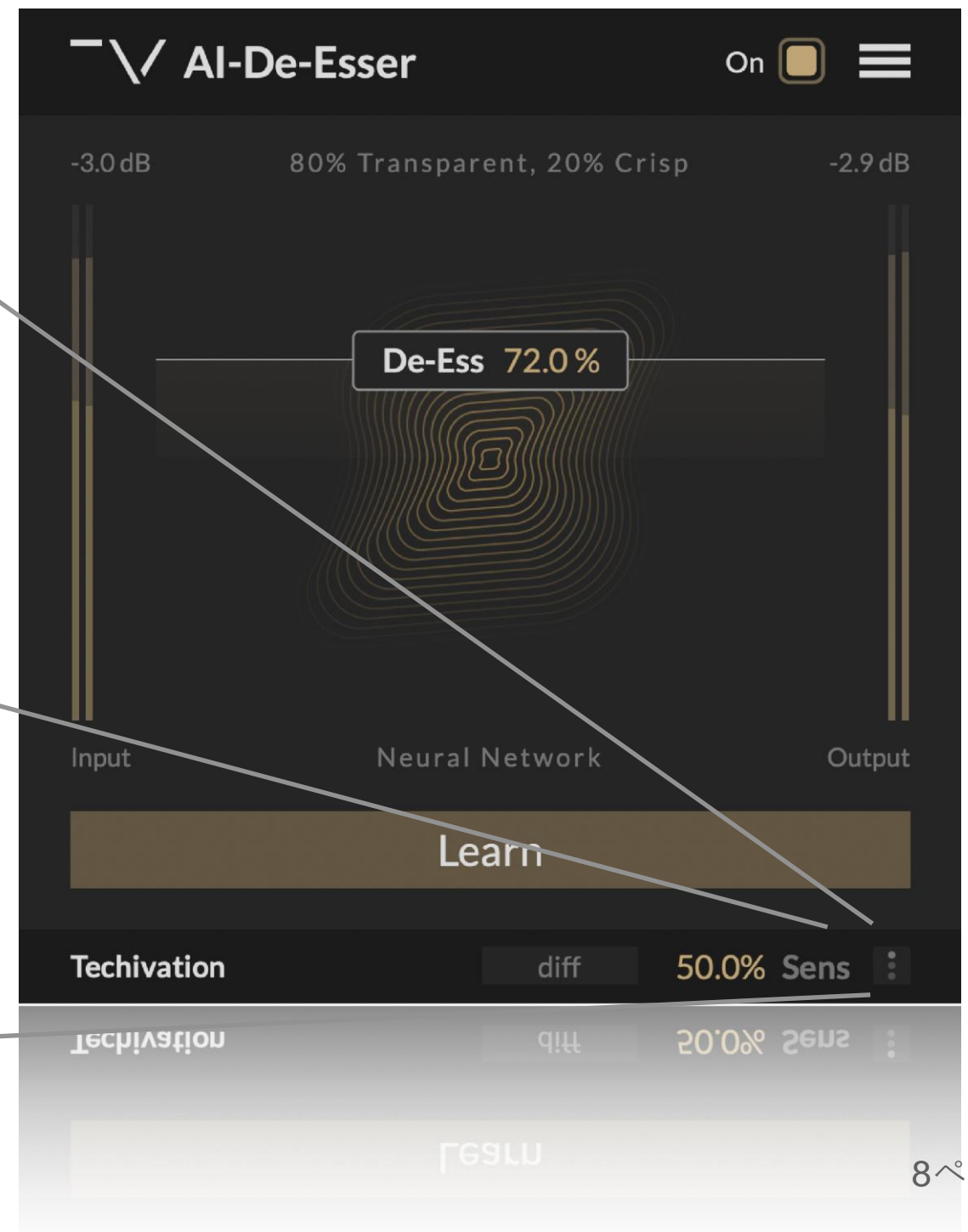
「Sens」は感度のコントロールで、抑制のトリガーとなる高域の信号エネルギーにどれくらいフォーカスするかを決定します。「Sens」の値が高いほど、スペクトルの抑制をトリガーする信号の部分が多くなります。

Mix

「Mix」コントロールにより、処理された信号とオリジナルの信号をブレンドすることができ、パラレル処理に素早くアクセスできます。

Output

「Out」は、他のすべての処理の後に信号に適用される透過的なゲイン・コントロールです。

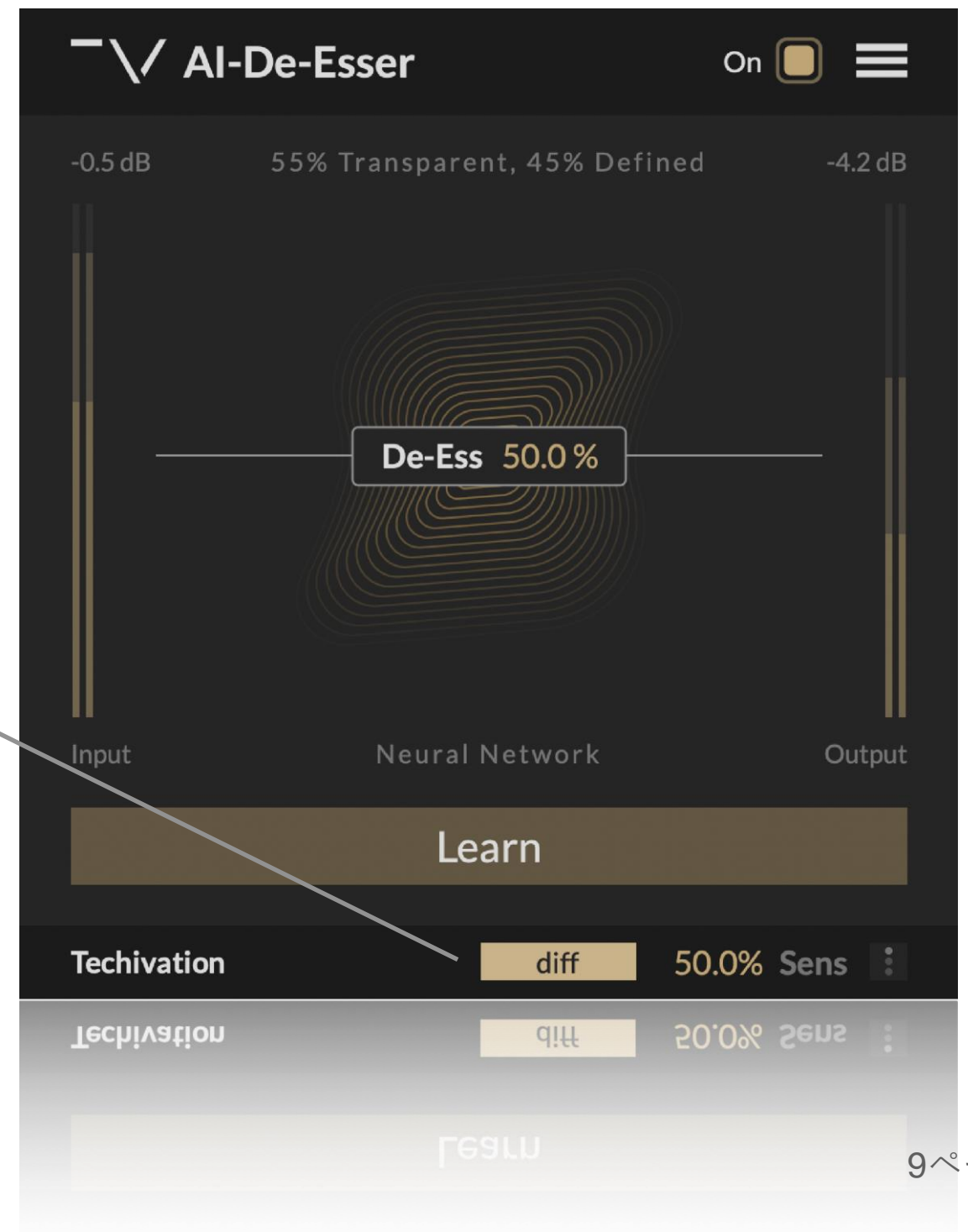


Techivation AI-De-Esser

特徴

Diff

「Diff」コントロールにより、処理された信号と元の信号の違いを聴くことができます。これにより、オーディオに加えられた変化を聴き取ることができ、トラックに適した「De-Ess」と「Sens」の量を微調整しやすくなります。



Techivation AI-De-Esser

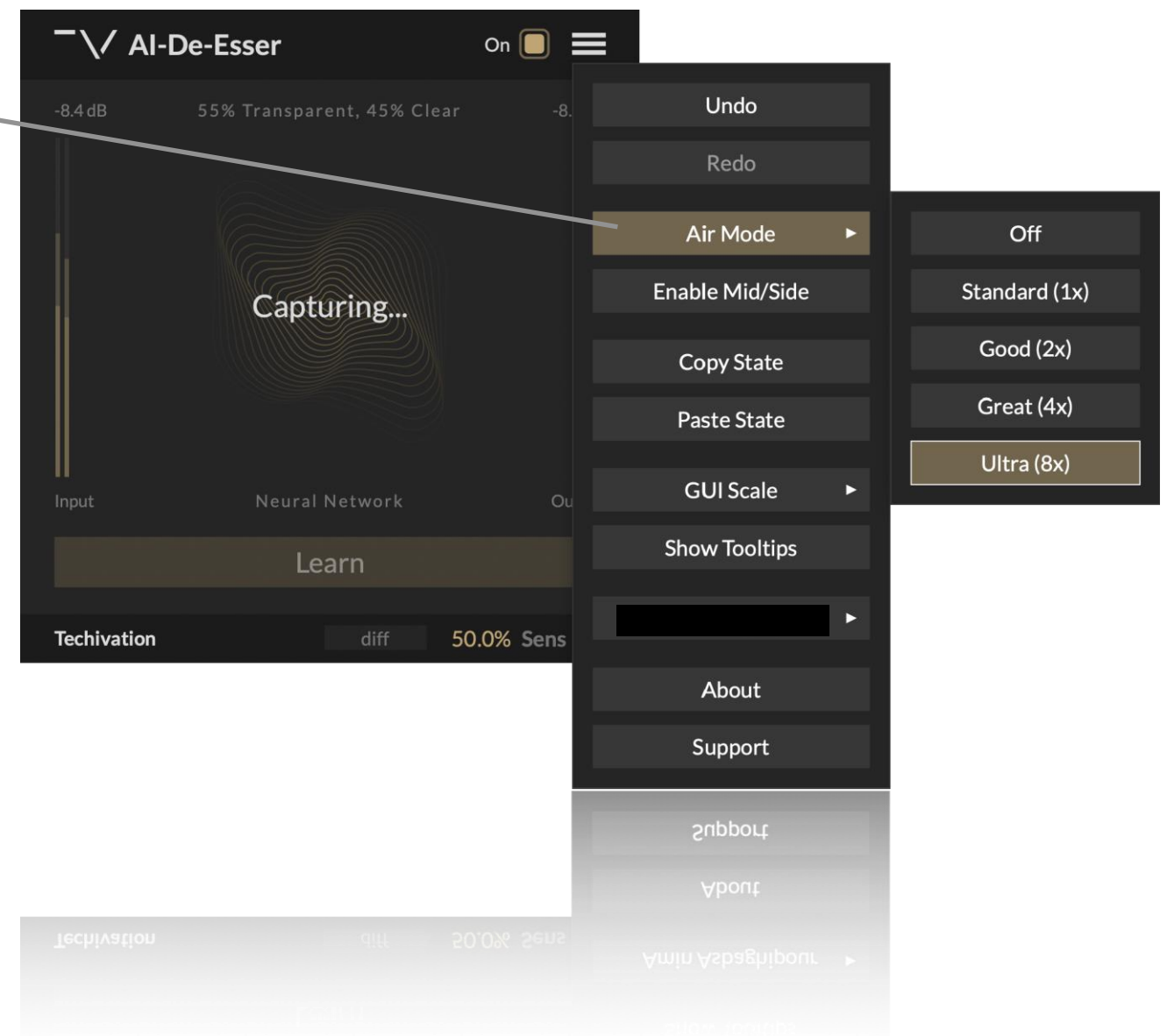
特徴

Air Mode

「Air Mode」メニューオプションで「Air」ブーストを有効にするか無効にするかを選択でき、また「Air」のオーバーサンプリングモードも選択できます。有効な場合「Air」はトラックのハイエンドにサチュレーションを動的に適用します。これにより「De-Ess」の値を最大にしても、トラックのサウンドが鈍ったり、存在感が失われたりすることはありません。

「Air」サチュレーションは、エイリアシングを減らすためにオーバーサンプリングすることができます。

この機能により「Standard(1倍)」「Good(2倍)」「Great(4倍)」「Ultra(8倍)」のオプションから選択することでハイエンドの明瞭度とパフォーマンスの適切なバランスを見つけることができます。



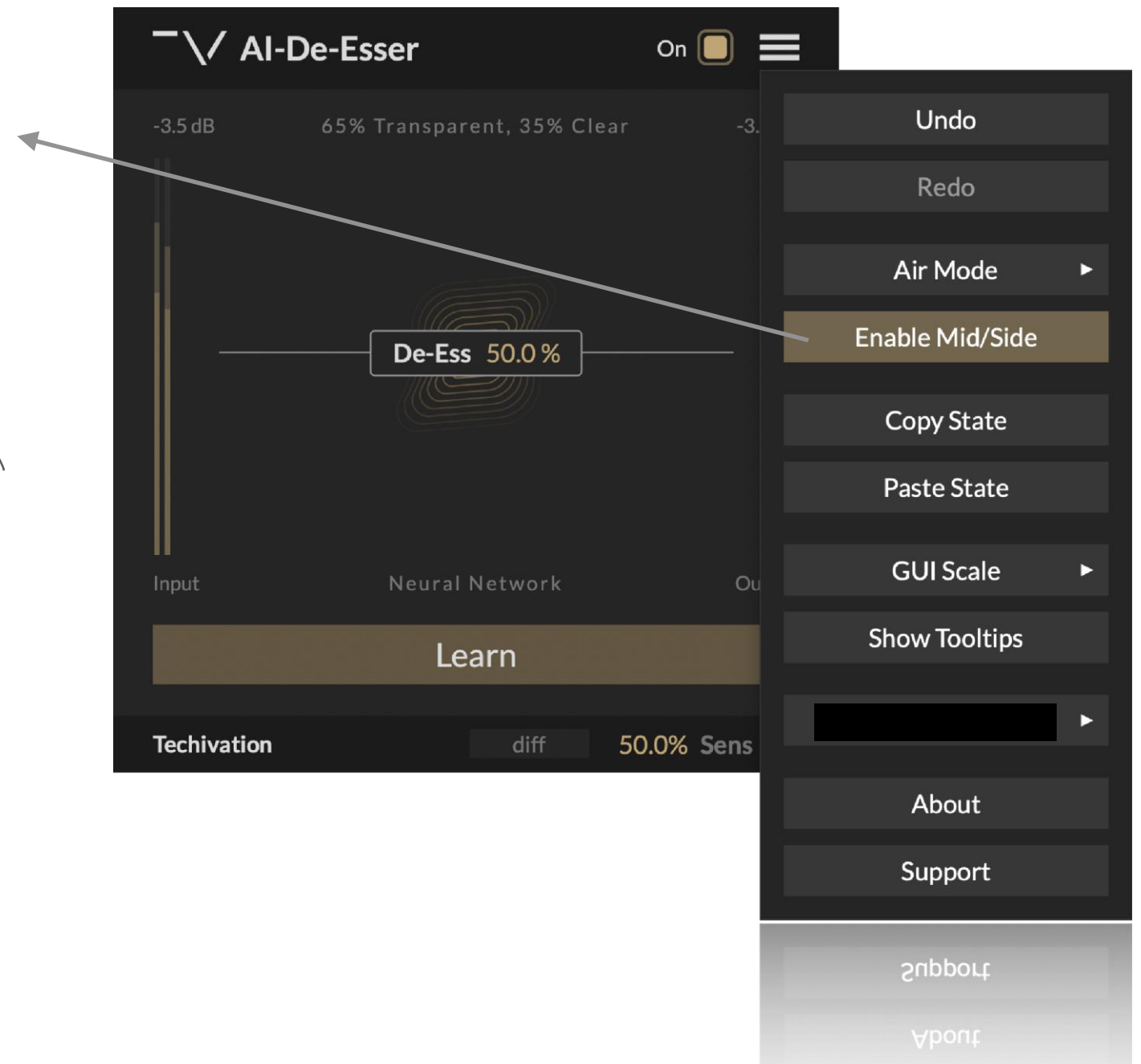
Techivation AI-De-Esser

特徴

Enable/Disable Mid-Side

「Enable/Disable Mid-Side」メニュー・オプションで、プラグインの処理をLeft & RightモードとMid-Sideモードの間で切り替えることができます。

Mid-Side処理を無効にすると、プラグインは左右のチャンネルを独立して処理します。トラックのステレオ・バランスを維持する必要がある場合は、処理をMid-Sideモードに切り替えてください。



Techivation AI-De-Esser

特徴

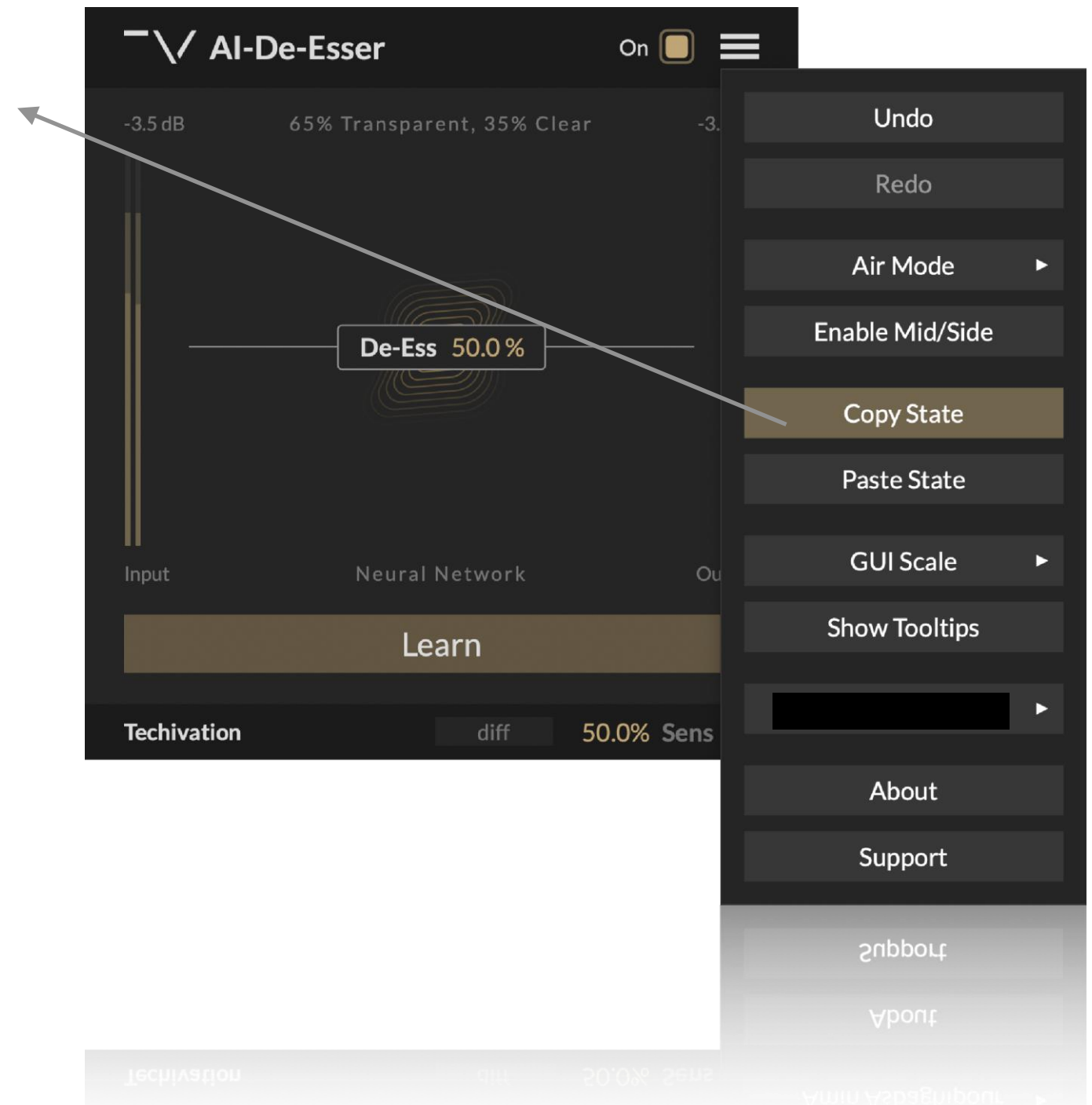
Copy/Paste State

「Copy/Paste State」メニューオプションは、AI-De-Esserのインスタンス間でプラグインの状態をそのまま移すことができます。AI-De-Esserはトラックごとに最適化して設定を調整するため、学習させたものと全く同じオーディオに対してのみ同じプラグインの状態を適用した方が良いということに注意してください。

この機能は、同じミックスの複数のアレンジ（ラジオやアルバムの編集など）を作成する必要があり、プラグインの状態がすべてのアレンジでまったく同じでなければならない場合に便利です。

学習プロセスが完了すると「Copy State」メニューオプションが利用可能になります。このオプションをクリックすると、プラグインの状態全体がシステムのクリップボードにコピーされます。その後、AI-De-Esserの他のインスタンスに移動し、

「Paste State」メニューオプションを選択すると、クリップボードからプラグインの状態を初期化することができます。



Techivation AI-De-Esser

特徴

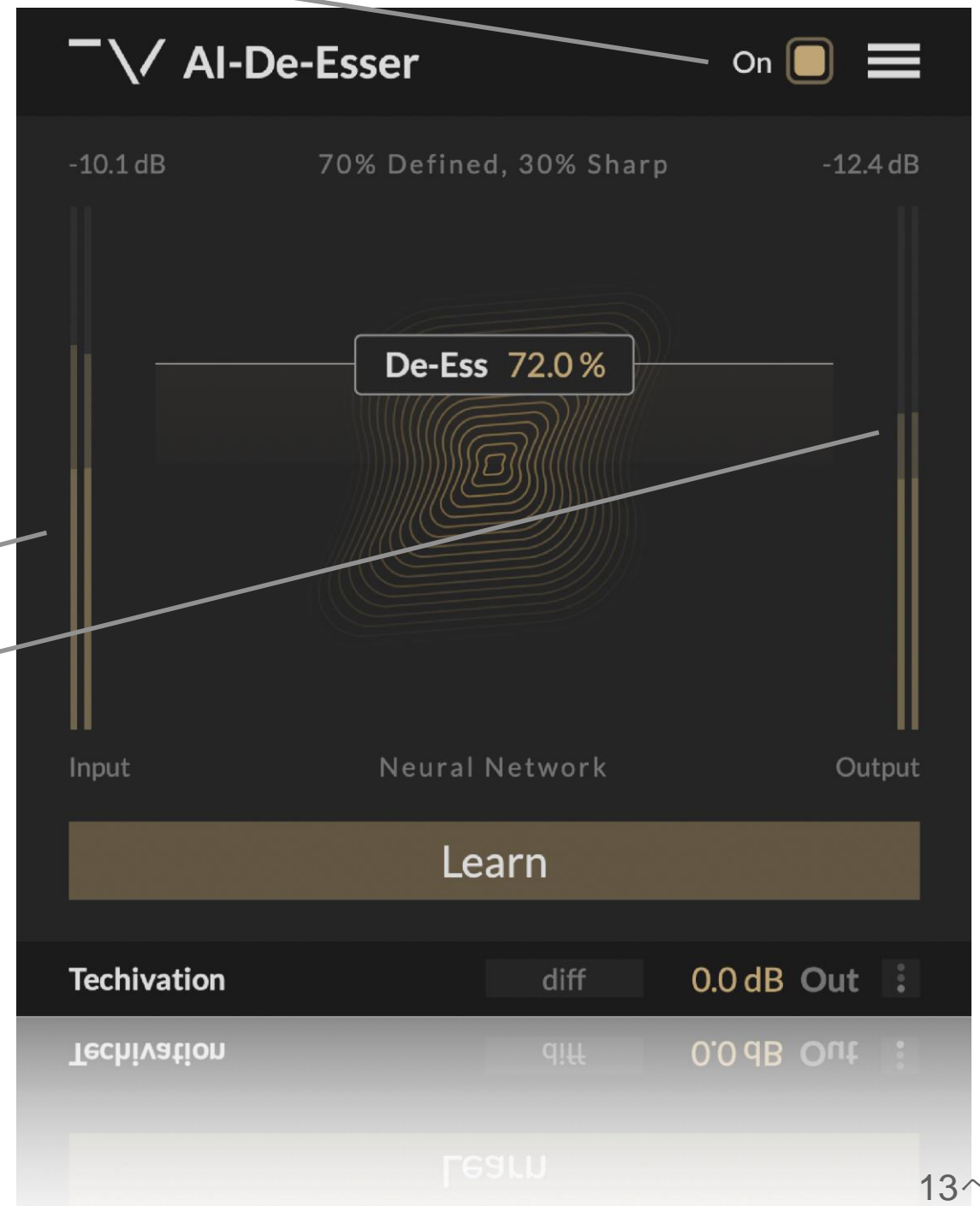
Internal On-Off

このプラグインは専用のバイパス/オンコントロールを備えており、エフェクトを素早く有効化またはバイパスすることができます。このユーザーフレンドリーなコントロールは、DAWホスト内で直接エフェクトのオン/オフを切り替える際に発生する可能性のあるクリックやオーディオ・アーティファクトを回避するために設計されています。

Input-Output Level Meters

入出力レベルメーターは、処理前後の入力信号と出力信号のオーディオ・レベルを表示するビジュアル・ディスプレイです。

これらのメーターは、入力と出力のレベルをリアルタイムでフィードバックし、オーディオ処理中に発生する振幅の変化をモニターすることができます。

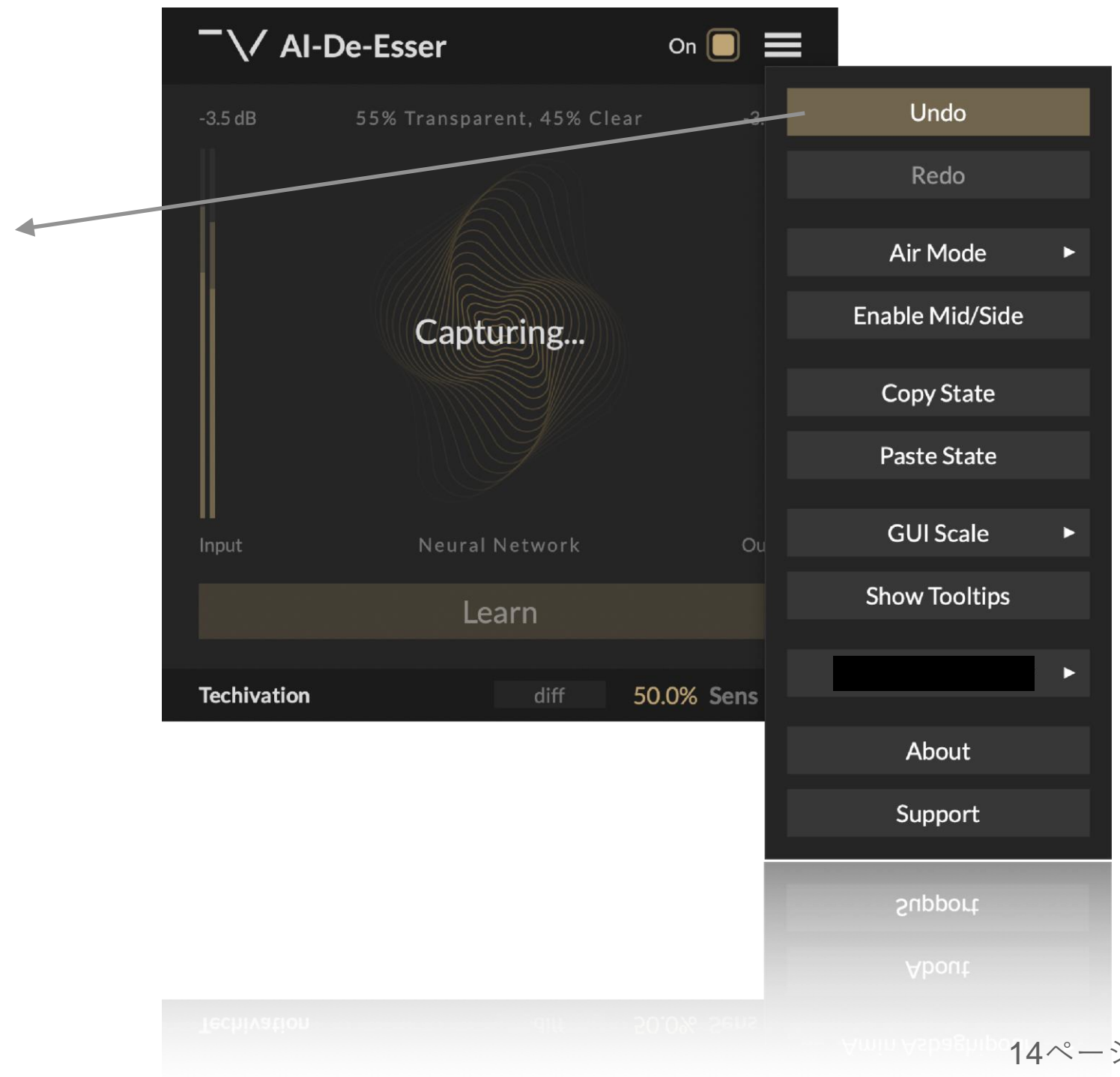


Techivation AI-De-Esser

特徴

Undo/Redo

AI-De-Esserには「Undo」と「Redo」機能が内蔵されており、安心してオーディオ処理を行うことができます。変更を簡単に元に戻したり、やり直したりできるので、時間を節約し、調整した設定が失われるを防ぐことができます。これらの機能により、不可逆的な変更を行うことなく、様々な設定を試したり、実験をしたりすることが可能になり、ワークフローが強化され、オーディオ制作における十分な情報に基づいた意思決定が容易になります。

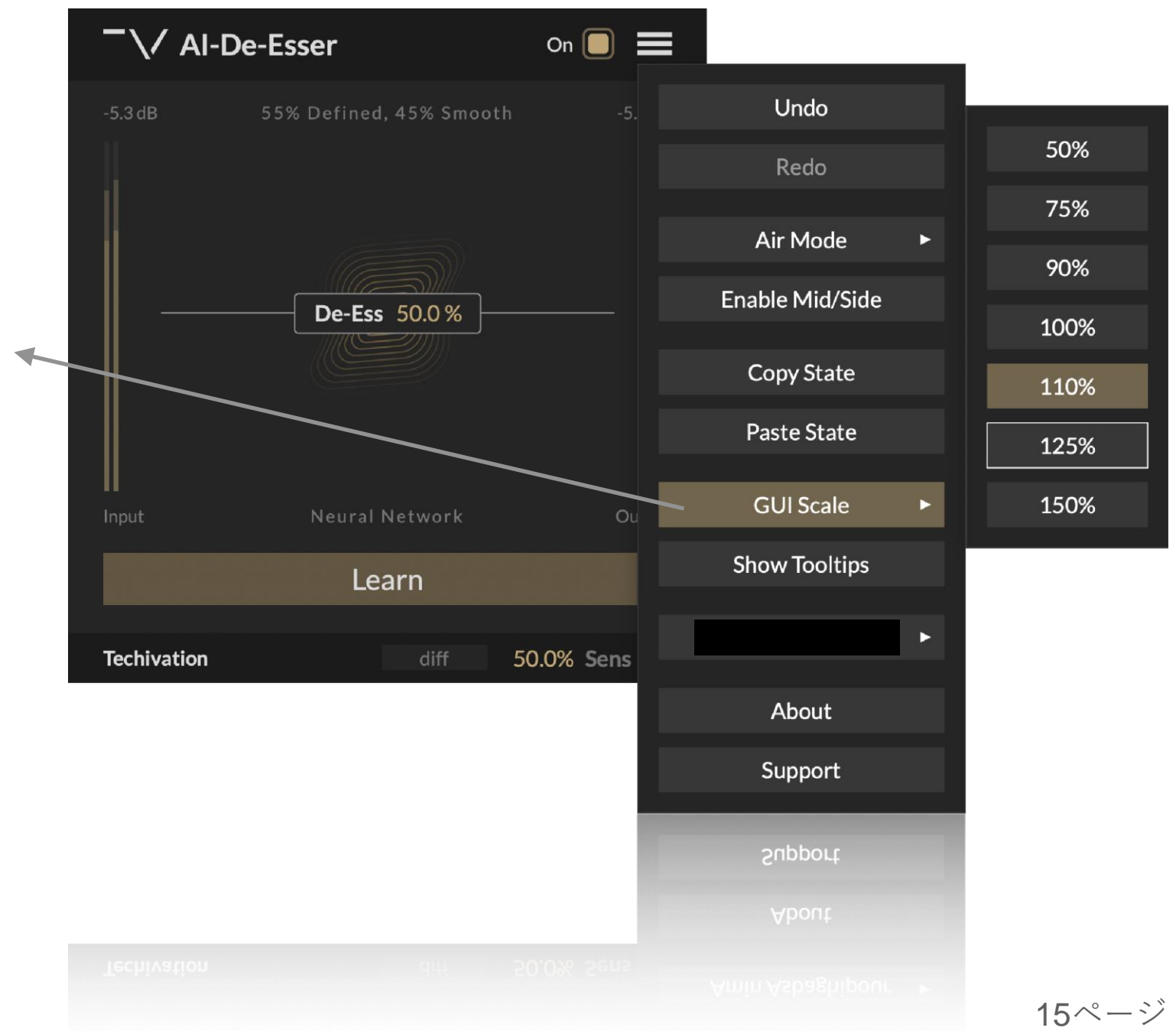


Techivation AI-De-Esser

特徴

GUI Scale

AI-De-Esserのインターフェイス・スケーリング機能により、最適なワークフローのためにGUIサイズを調整することができます。50%から150%のスケーリングオプションから選択し、好みに合わせてインターフェイスを調整できます。スケーリングを実行しても、ビジュアル・クオリティは一貫性を保ち、明瞭さを確保します。Retinaディスプレイを含む高画質モニター用に最適化されたこのプラグインは、デバイスを問わずパフォーマンスを維持します。

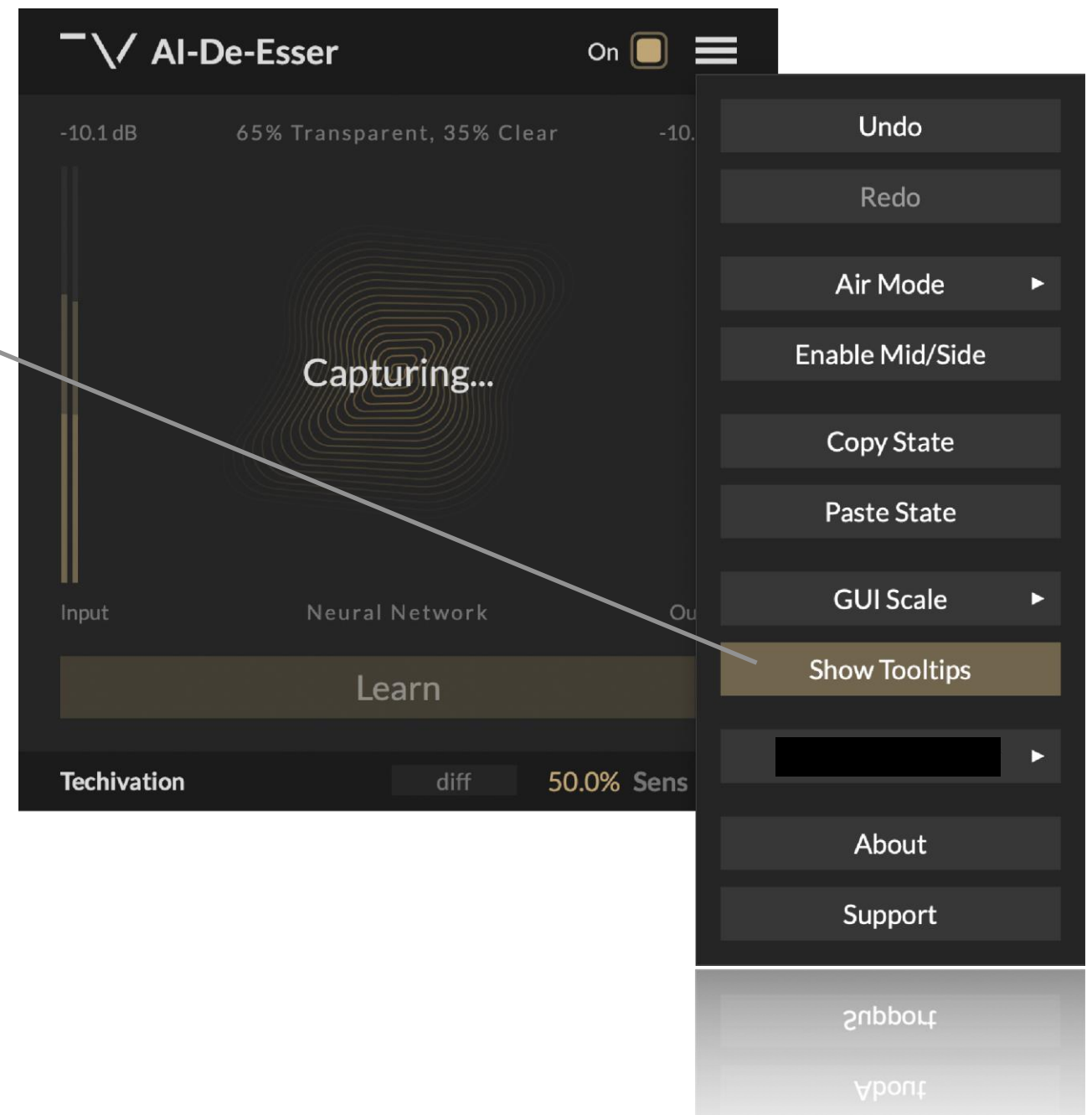


Techivation AI-De-Esser

特徴

Tooltips

AI-De-Esserにはプラグインのメニューからアクセスできるツールチップがあり、有効にすると各UI要素の簡単な説明が表示されます。ツールチップは機能、範囲、オーディオ信号への影響など、コントロールや設定に関する洞察を提供することで、ナビゲーションを強化します。ツールチップを有効にすると、ワークフローが効率化され、プラグインの機能を理解しやすくなります。コントロールの上にカーソルを置ただけで、関連情報が表示されます。



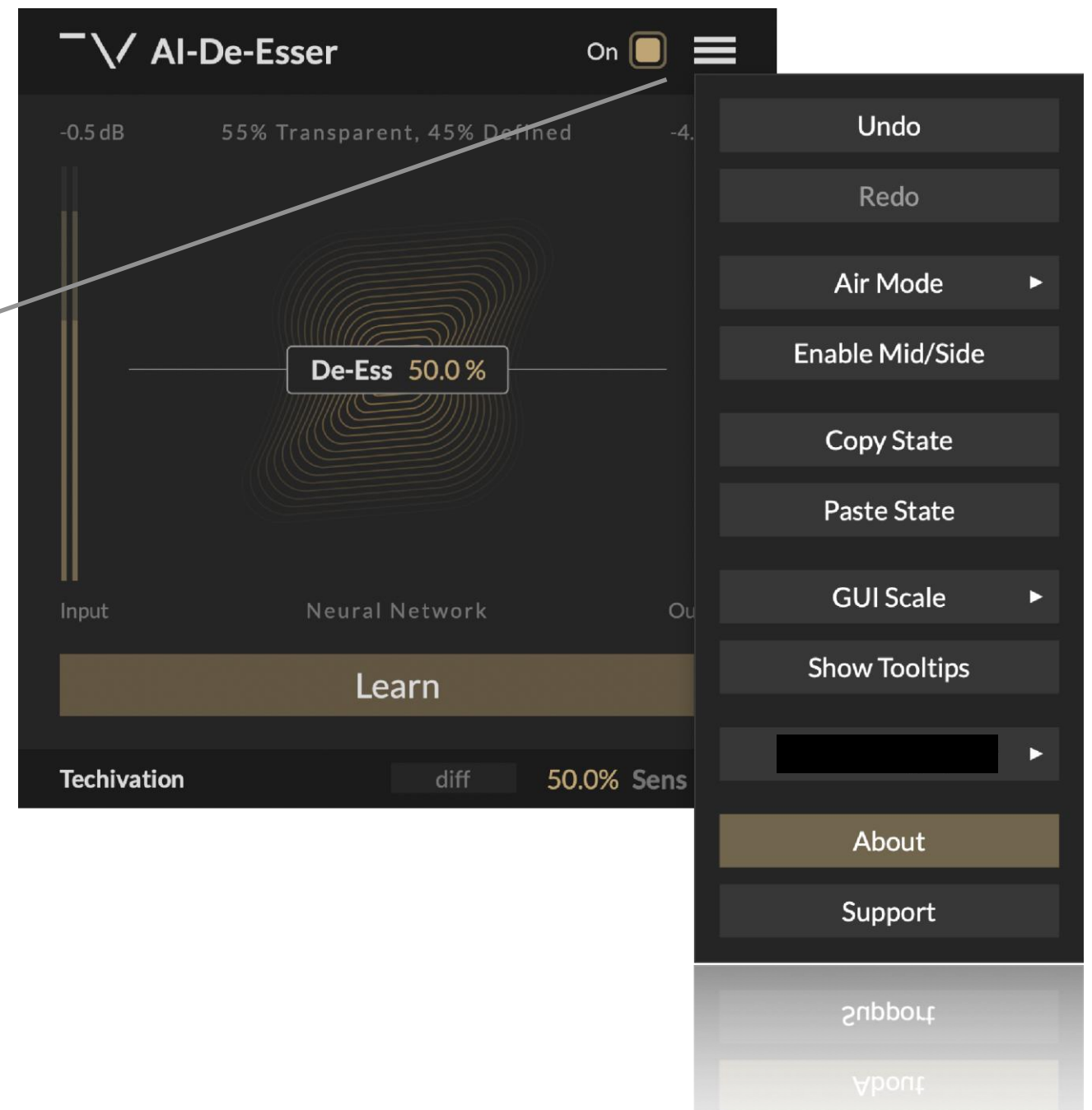
Techivation AI-De-Esser

特徴

Plug-in Menu

便利な機能のクイックメニュー：

- Undo
- Redo
- Air Mode
- Enable Mid/Side
- Copy State
- Paste State
- GUI Scale
- Show/Hide Tooltips
- [Your email]/Sign in
- About
- Support



Techivation AI-De-Esser

互換性

対応フォーマット: VST、VST3、AU、AAX

対応プラットフォーム: macOSインストーラーは10.15 (Catalina) 以降をサポートします。

Windows 7以上、64ビットのみ

対応DAW: Ableton Live、Logic Pro、Avid Protools、FL Studio、Cubase、Nuendo、Reaper、その他市販の主要なDAWソフトウェア。

アクティベーション

AI-De-Esserは、弊社のウェブサイトからライセンスを購入し、弊社の[規約条項](#)に従ってアクティベートする必要があります。弊社からライセンスを購入するとすぐに、プラグインにサインインすることで自動的にTechivationアカウントでそのプラグインを有効化することができます。1つのライセンスを購入された方は、同時に最大2台のマシンでプラグインを使用することができます。

サポート

サポートに関するお問い合わせは、techivation.com/supportをご覧ください。

権利の詳細については、techivation.com/terms-conditionsをチェックしてください。

ご不明な点がございましたら、Eメール (info@techivation.com) または techivation@gmail.com までお気軽にお問い合わせください。

インストール

[AI-De-Esser](#)のライセンスを購入すると、プラグインにサインインしてアクティベーションを行い、生涯使用することができます。

ソフトウェアのダウンロードはサインアップ/購入時に提供されますが、Techivation.comでいつでも最新のソフトウェアアップデートを入手することができます。

ダウンロード後、ファイルを解凍し、お使いのシステムに応じてMacまたはPCのインストーラを選択してください。

(警告: Mac上でPCのファイルを実行したり、PC上でMacのファイルを実行したりしないでください。)

- Mac: PKGインストーラーをダブルクリックし、指示に従ってください。
- PC/Windows: ファイルの内容を解凍します。セットアップファイルをダブルクリックし、指示に従ってください。

Techivation AI-De-Esser

アンインストール・ロケーション

MAC OS

AU: /Library/Audio/Plug-ins/Components/

VST: /Library/Audio/Plug-ins/VST/

VST3: /Library/Audio/Plug-ins/VST3/

AAX: /Library/Application Support/Avid/Audio/Plug-Ins/

その他のデータ: ~/Library/Application Support/Techivation

WINDOWS

VST: インストーラーで設定したカスタムインストールパス

VST3: %Program Files%Common Files%VST3% あるいは

%Program files(x86)%Common Files%VST3

AAX: %Program Files%Common Files%Avid%Audio%Plug-Ins%

その他のデータ: C:%ProgramData%Techivation

注：このフォルダーは隠しファイルなので、まず隠しファイルが見えるように設定を変更する必要があります。